

エレベーター制御盤の選択基準を乗り心地と安定性に限っていませんと既存のエレベーター市場に販売されておる多様な製品の中で選択できますが、万一お客様がその以上の製品、エレベーターの設置者、管理者及び使用者に最高の便利性とサービスを提供できる特別な製品を望んでいますと自信を持って弊社の**SICON**シリーズをお勧めします。

SICON シリーズの主要特徴は卓越な経済性、多様な機能と簡単な設置及び維持、補修などで要約できます。

I. 卓越な経済性

○ 分散制御方式を採用

SICON シリーズは分散制御方式を採用して昇降路及び盤内の配線数が少なく、階数に関係なく配線数が一定で経済性に優れており、設置及び維持、補修が簡単で時間と人件費の節約が可能です。

○ 遠隔監視及び制御システム

先端エレベータ監視及び制御システムの**RCS-2000**はデータ通信(一般の電話、PHS、ISDN、インターネット専用線)を通じて遠距離のエレベータの運転モードの変更、各種定数設定、そして試験運転とキャリブレーションなどが可能であり、センターの遠隔支援だけで誰でも気軽に設置及び維持、補修作業が可能なので複雑な操作は必要ありません。

II. 多様な機能

○ 多様な機能

約40類の多様なエレベータ機能を内装しており、定数の変更だけでお客様の要求により早く対応できるユーザー中心の製品です。

III. 設置及び維持、補修の便利性

○ 携帯可能なミニコンソールの支援

OPP-2000を通じて作動状態をより易しく確認できます。

○ 遠隔監視及び制御システムの支援

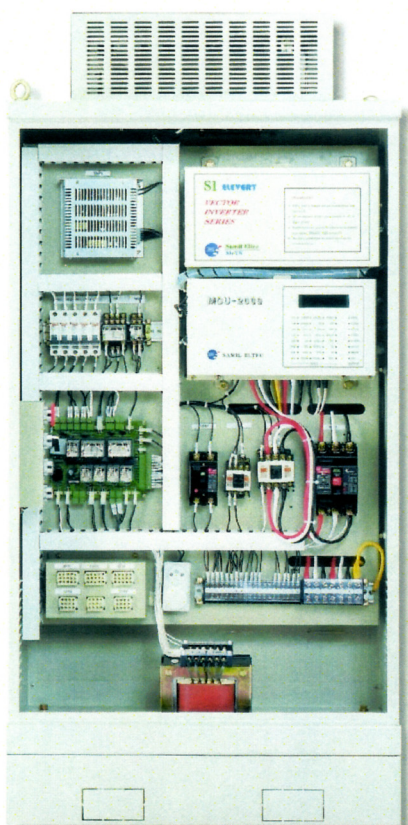
RCS-2000を通じてセンターから直接エレベータの運転状況、点検、運転モードの変更、各類係数の設定、試験運転及びキャリブレーションが可能なので設置作業がとても簡便であり、各類エラーが発生した時も迅速、正確なA/Sの診断及び支援が出来ます。

○ 各類エラーの検出機能内装

エレベーターの各機能と関連されている約130類のエラー表示がコード化されており、迅速なA/S診断が可能です。

SICON-2000

SICON-2000は**マイクロプロセッサ**を採用した多重通信方式で制御盤の各機能をメインボードの(MCU-2000)、カゴ上のジャンクションボックス内のボード(OPB-2000M)、ホールインジケータボード(IND-2000 PLUS)で分散して効率的に制御する(株)SAMIL JAPANの特有の分散制御方式を採用したシステムであり、携帯可能なミニコンソール(OPP-2000)と先端エレベーター監視及び制御システム(RCS-2000)を支援して設置、維持、補修がとても便利です。



SICON-2000

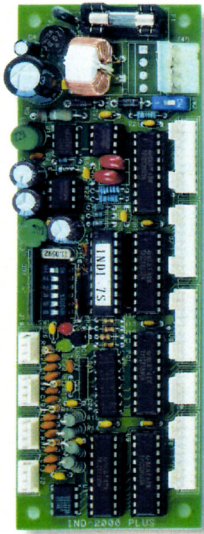
基本仕様

- 電源 : 3相 200V / 220V / 380V / 415V / 440V
- 周波数 : 50 / 60Hz
- 駆動方式 : 油圧式
ロープ式 (Inverter)
- 停止階数 : 40階
- 制御方式 : 分散制御方式 (電源含み 4線)
- MAIN CPU : 87C196 (16bit)
- 減速位置 検出方式 : Encoder (50~1024Pulse)
- 表示方式 : Segment / Dot Matrix / Lamp
- 速度 : 30~ 240 m/min. (Max. 5 Patterns)
- グループ運転 : 4 Car
- 用度 : 乗用 / 荷物用 / 人荷物用

製品の特徴

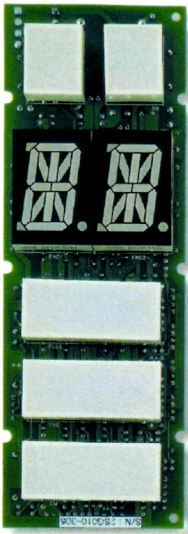
- 制御盤と昇降路及びカゴ上J, BOX間の配線数が少ないので設置が簡単で低コスト化がはかれます。
- 建物の高さ、階数に関係なく配線数が一定です。
- エレベーターの多様な機能が具備されており、定数の変更のみで多様な仕様に迅速に対応できます。
- ミニコンソールを使って作動状態を簡単に確認出来るので維持及び点検が容易です。
- 遠隔エレベーター監視及び制御システム(RCS-2000)を支援して設置及び維持、補修作業がとても簡便であり、故障及びエラー発生の時、迅速、正確なA/S診断及び支援が可能です。
- エレベーター専用のインバータを採用して乗り心地と安定性が優れます。
- 各種のスイッチに低電圧(24V)を使いますので接点の損傷が少ないです。
- 出力に半導体のリレーを使いますので騒音がなく、半永久的です。

SICON-2000



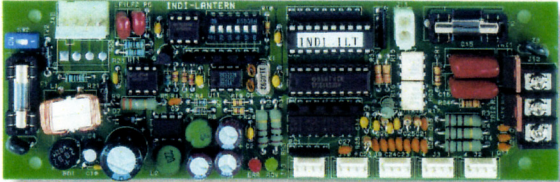
INDI-2000PLUS

Hall Indicator Board



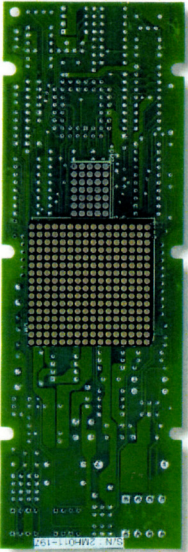
SIINDI-SG2000

Hall Indicator Board With Segment Display



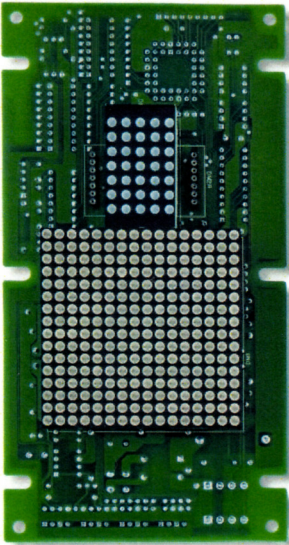
INDI-LANTERN

Hall Indicator Board for Hall Lantern



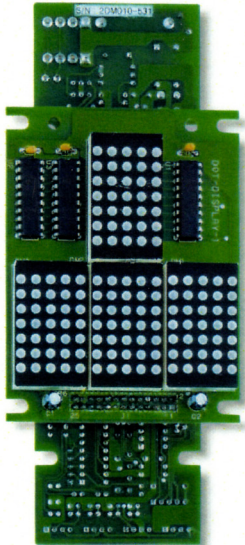
MCU-2000P

Hall Indicator Board With Dot Matrix Display



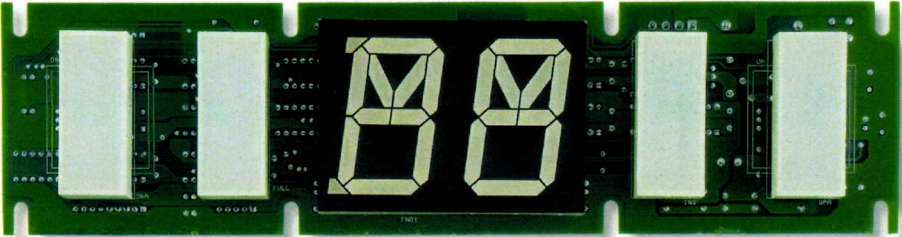
OPB-2000SP

Hall Indicator Board with Dot Matrix Display



Car Top Junction Box

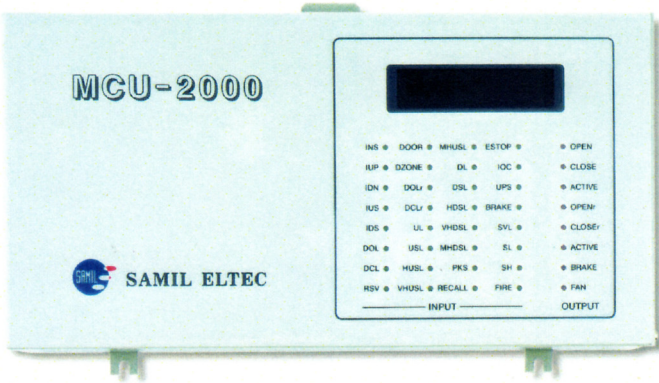
Hall Indicator Board with Dot Matrix Display



OPB-2000MP

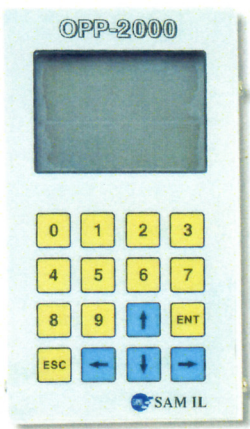
Hall Indicator Board with Segment Display

SICON-2000



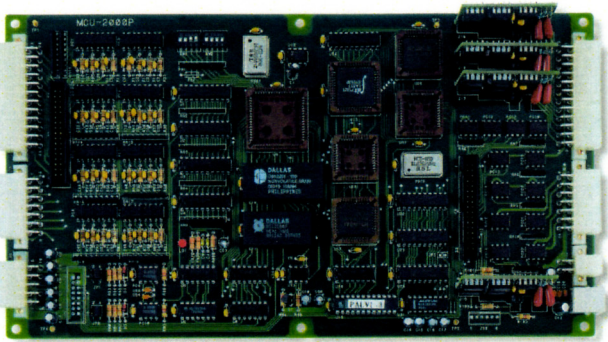
MCU-2000

Main Control Unit with Dot Matrix Signal Display



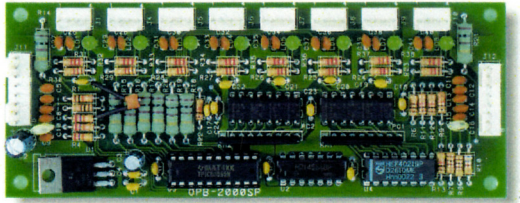
OPP-2000

Portable Operator for Data Programming & Maintenance Purpose



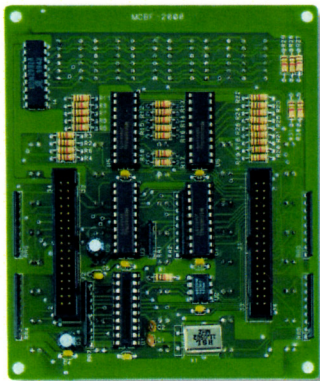
MCU-2000P

Main Control Board in MCU-2000P



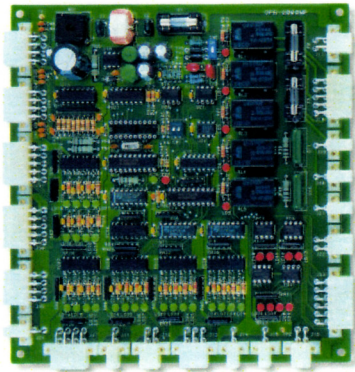
OPB-2000SP

Car Call Button Interface Board



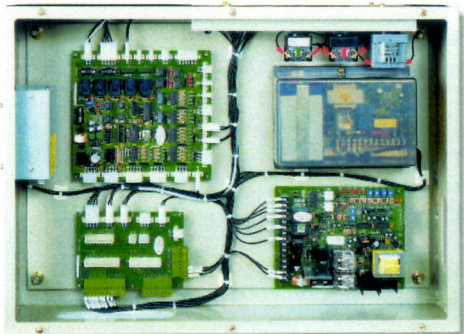
MCBF-2000

MCU Front Board with Dot Matrix in MCU-2000



OPB-2000MP

Junction Board of Communication between Car & Controller



Car Top Junction Box

Car Top Junction Box

SICON-2000

標準運転及び機能

- 運転手付き運転機能
- 自動階高測定
- 自動レベリング補正機能
- 任意パーキング階設定機能
- 自動停止階設定機能
- 故障発生記録機能
- 各階停止機能
- 非常停止機能
- 故障ボタン検出機能
- 火災管制運転機能
- 専用運転機能
- 機械室運転機能
- 非運転階設定機能
- 特定階待機機能
- スケジュール運転機能
- 油温上昇(60)検知機能〔油圧式 ELV〕
- 遠隔監視及び制御システム(RCS-2000)支援機能
- 暗証番号機能
- 各階停止機能
- 入力接点変更機能(A接点・B接点)
- 逆方向カーコール取り消し機能
- 運行時間記録機能
- 地震管制運転機能
- 簡易監視盤機能
- 単式自動運転機能
- 停電管制運転機能
- システム自動ダウン機能
- 近距離運行階制御機能
- 自動繰り返し運転機能
- 身障者運転機能
- オートアナウンス機能
- 光電センサー、反転スイッチ異常時強制戸閉機能
- いたずら呼キャンセルのON/OFFを設定できる機能

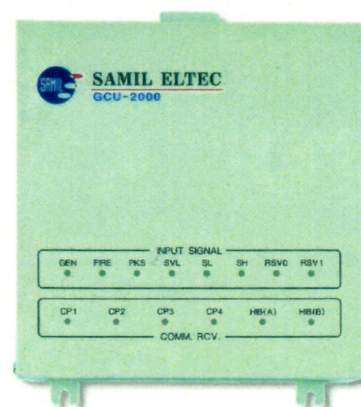
グループ制御装置

システム仕様

- MCU : 80C196 (16bit)
- 実時間時計
- システム バックアップ
- 入力ポート : 8
- 通信ポート
 - RS485 : 6
 - RS232 : 1

特殊機能

- 特定階の集中運転機能
- VIP 運転機能
- オートパーキング機能
- 電力節約運転機能
- 故障car分離機能
- 基準階 転換機能
- 分散待機運転機能



GCU-2000
Group Control Unit

ELEVERT(SieVS) Series

SieVSシリーズは SAMIL製の薄型制御盤に適合するように特別に設計、製作された製品で、DSPチップを採用することにより100%デジタル制御を可能とした。また、オートチューニング機能もそなえ、全モデルにIPMを使って、高周波スイッチングして電氣的な騒音を低減した。システムの複雑性を単純化してエレベーターに適用したペクトルインバーターである。また、S字カーブ加減速、ブレーキコントローラ及び8段の速度パターン等多くの機能を提供する。



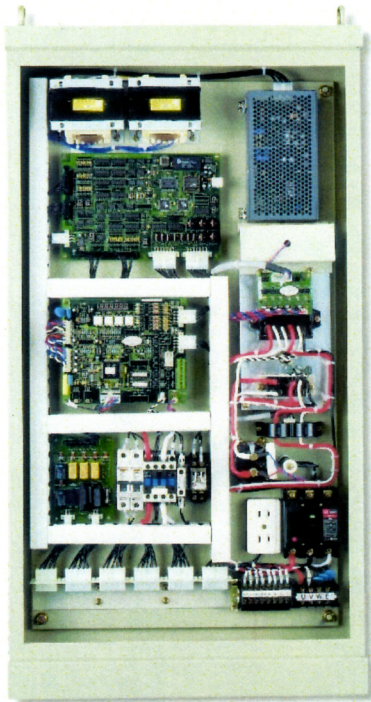
SieVS

標準仕様

200V級	形式	eVS2-7.5	eVS2-11	eVS2-15	eVS2-22
	容量(kVA)	10	13	20	27
	定格電流(A)	26.5	36	53	70
	Overload容量	定格電流の200%,一分間			
	電圧 周波数	3相 200V ~ 230V, 50 / 60Hz			
	許容周波数変動数変動	±5%			
400V級	形式	eVS4-7.5	eVS4-11	eVS4-15	eVS4-22
	容量(kVA)	11	17	23	35
	定格電流(A)	17	26.5	36	53
	Overload容量	定格容量の200%,一分間			
	電圧 周波数	3相 380V ~ 430V 50/60 Hz			
	許容周波数変動数変動	±5%			
制御特性	制御方式	高キャリア周波数スペースクトル PWM			
	速度制御程度	±0.01%			
	最大トルク	モーター定格トルクの約200%			
	速度設定信号	3-ビット バイナリ			
	加減速時間	加速,減速,クリッピング 個別設定,設定単位 0.01s			
	S字設定	起動,加速完了,減速開始,減速完了 各ポイント別 個別設定			
保護機能	モーター保護	電子Thermalによる保護			
	瞬時過電流	定格出力電流の約200%			
	過電圧	主回路電圧400V 以上時 停止(400V級は 800V)			
	低電圧	主回路電圧190V 以下時 停止(400V級は 380V)			
	加速防止	定格rpmの±10%超過時停止			
	失束防止	速度偏差が定格rpmの±20% 超過時停止			
	放熱板 加熱	サミスターによる保護			
環境	使用場所	腐食性ガス,可燃性ガスがないところ			
	湿度	相対湿度90%以下(結露がないところ)			
	保存温度	-20~+60℃			
	使用温度	-10~+45℃			
	標高	1000m以下			
	内振動 加速度	振動周波数10~20Hz未満は1G, 20~50Hzの場合は0.2Gまで許容			

SICON-CIV

SICON-CIVは5階以下の機械室レスの建物に使用するために、特別に設計、製作されたルームレス製品で機械室が必要ではないので建物の空間活用が可能であり、既存の建物に階段室のエレベータとして設置可能なモデルです。ミニコンソール(OPP-2000)先端エレベータ監視及び制御システム(RCS-2000)を支援して設置、維持、補修がとても簡便です。



SICON-CIV

基本仕様

- 電源 : 3相 200V / 220V / 380V
- 周波数 : 50 / 60Hz
- 駆動方式 : **ロープ式 (Inverter)**
- 停止階数 : 5階
- 制御方式 : 中央集中方式
- **Main CPU : 87C196 (16bit)**
- 減速位置 検出方式 : **Encoder (50-1024Pulse)**
- 表示方式 : **Segment / Lamp**
- 速度 : **45 - 60 m/min.**
- 用度 : 乗用

特徴

- 写真はスリム サイズ(W350×H2000×B110)ですが、オプションでその他のサイズも制作可能です。
- **DSP(32bit) & 87C196(16bit) Chip**を採用して完璧なデジタル制御が可能です。
- オートチューニングで 作動状態を簡単に確認出来るので維持及び点検が容易です。
- 全モデルにIPMを採用して高周波スイッチングして騒音がありません。
- **S-curve** 加減速
- ブレーキコントロール
- 8個の速度パターン内装

標準運転及び機能

- 自動レベリング補正機能
- 火災管制運転機能
- 逆方向カーコール取り消し機能
- いたずら呼キャンセルのON/OFFを設定できる機能
- 各階停止機能
- 地震管制運転機能

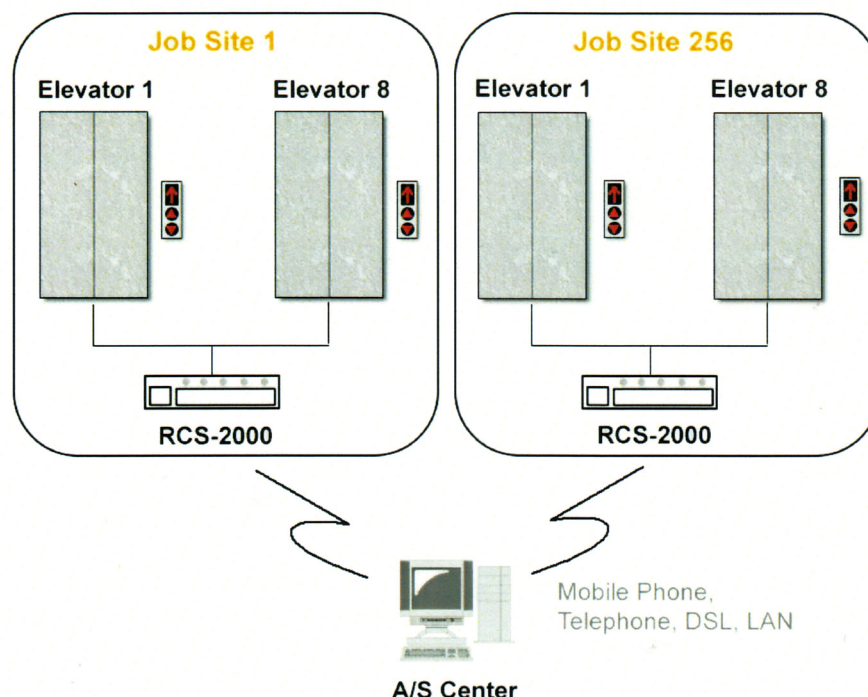
RCS-2000

SICON シリーズと一緒に提供されるRCS-2000はA/Sセンターのコンピュータからデータ通信を行い、遠距離に設置されているエレベータを完璧に制御できる先端遠隔監視 及び管理システムで、運転状況の点検及びエラー通報 などの単純な機能を提供する既存のCRTシステムとは違って、運転モードの変更、各種定数の設定など、エレベータコントローラの全機能を遠距離のコンピュータで制御できるので設置及び維持、補修作業がとても簡単であり、時間及び人件費の革新的な節減が可能です。

特徴

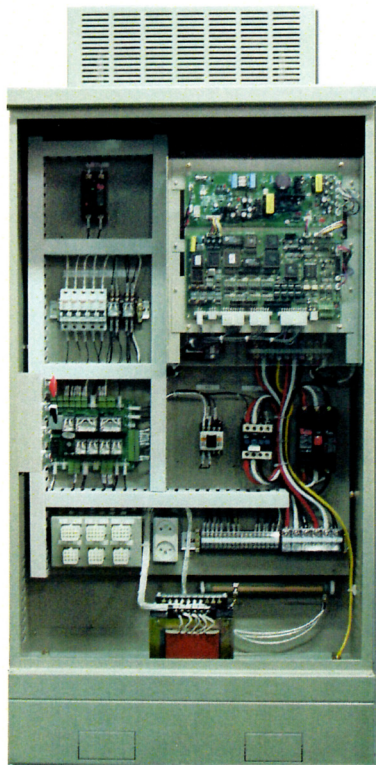
- エレベータの設置の時、本社から各種係数入力 などをして試験運転及びキャルブレーションなどを行われるので、設置作業がとても簡単であり、熟練された技術者を必要とせず時間及び人件費の節減が可能です。
- エレベータの運行状態を24時間または実時間点検が出来ます。
- 運転モードの変更及び各種定数設定をA/Sセンターから直接行われます。
- 故障及びエラーの発生の時、乗客に案内放送を提供します。しかも、インターホンを通じてA/Sセンター と電話回線をかいて直接通話が可能であり、問題の解決が容易です。
- エレベータの各部分と関連されて約130種のエラーコードがA/Sセンターに通報、記録されるので迅速、正確なA/S診断及び支援を可能としました。各エレベータについてのデータベースも可能です。
- 2段階 暗証番号機能でシステムを完璧に保護します。
- 海外及び国内の距離に関係なく、電話、PHS またはISDN,インターネットが使われるすべての場所に適用可能です。

構成



SICON-2000CI

SICON-2000CIはインバータと制御盤のメインボードを一つに統合して小型化及び高性能化させた製品でマイクロプロセッサによるメインボード、カゴ上のジャンクションボックスボード、ホールインジケータボード (IND-2000)で分散して効率的に制御する(株)SAMIL JAPANの特有の分散制御方式を採用したシステムであり、携帯可能なミニコンソール(OPP-2000)でインバータの機能、設定も可能です。さらに 先端エレベーター監視及び制御システム(RCS-2000)を支援して設置、維持、補修がとても便利です。



SICON-2000CI

基本仕様

- 電源 : 3相 200V / 220V / 380V / 415V / 440V
- 周波数 : 50 / 60Hz
- 駆動方式 : **ロープ式 (インバータ)**
- 停止回数 : 40階
- 制御方式 : 分散制御方式 (電源含め 4線)
- メイン CPU : 87C196 (16bit)
- 減速位置検出方式 : Encoder (50~1024Pulse)
- 表示方式 : Segment / Dot Matrix
- 速度 : 30~ 240 m/min. (Max. 5 Patterns)
- グループ運転 : 4 Car
- 用度 : 乗用 / 荷物用 / 人荷物用

製品の特徴

- インバータとコントローラのメインボードを統合して小型化及び高性能化しました。
- クリープス機能も標準装備しました。
- 遠隔エレベーター監視及び制御システムのRCS-2000を支援して、設置及び維持、補修作業がとても簡単であり、故障及びエラーが発生の時迅速、正確なA/Sの診断、支援が可能です。
- 分散制御方式を採用して制御盤などの配線数が少ないので設置及び補修、維持がとても簡便です。
- インバータとコントローラの制御及びモニタリングが可能なミニコンソールのOPP-2000で設置及び維持、補修作業がとても簡便です。
- かの停止状態でオートチューニングが可能であり、シリアル通信方式で信号を転送します。
- 2段階の暗証番号機能でシステムを完璧に保護します。